

下工職長は労友會理事吉村眞造外四名を呼びよせと見せしめ、互に説教するところあり更に急を聞いて會所せし中川次長も右代表者も會見し「白仁長官上京不在中なれば七日午後六時までに何分の回答をなすべし」と答へたり代表者等は此旨を事務所に待てる一同に報告せし手続く即券を得ん三券を持し即座に此際強ひて迫るは不利なりと云ふ

つかず殊に運轉 電氣の設備は運轉停止の爲に室内に通じあるステール電燈も用を爲さず運轉せし内に燈に燃焼の火を起りて熱源となり其の後運轉所當局が燃起となりて工場機運轉の復舊を期りたる甲斐もなく發所より各方面へ通ずる電燈幹線が罷工職工中の何者にか切斷せられたる爲に然るの方法なく証まで打電の炎天を焦しむる觀戰所の客觀も一變して暗黒世界となり運轉の如く更に何所より送れる荒山、太田、槻田、前田等の各官舎町も同様に包まれ人心に一層不安の念を興へたり

然るに五時の運轉停止後四、五の輪軸と中央傳動の動力發所所の三箇所は其の後復舊の努力と一時復舊したる當分の職工により漸く熱力を恢復再燃せしむるを得、ついで切斷されたる發電所の電氣幹線も應急修繕を施したるため五日午後十一時過ぎより第一、第五の熔鑄爐とコークス工場、阿片工場及び以東に位せる若干の急業的に就業せり

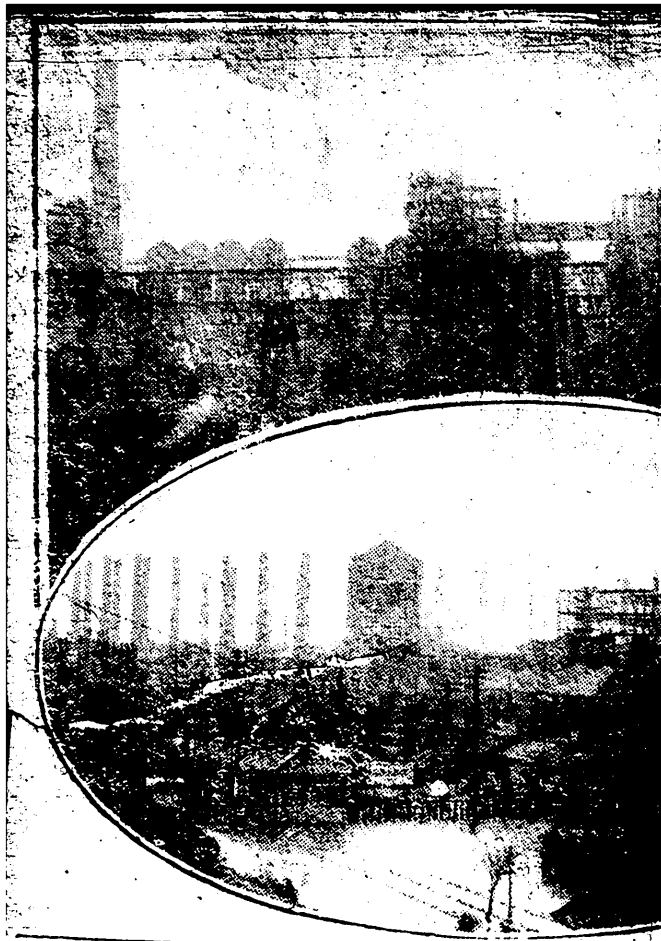
千名だけ就業せしむ 工場とのみは電力にて漸く恢復し又構内鐵道機關車も僅かに二臺の運轉を開始し待たり左れご其他の方面は依然暗黒界にして同夜八時より入所したる夜勤職工五千名の内、四千名は作務所を離れて、故を以て孰れも帰宅せしめられざるが之等夜勤職工も亦

伍々群をなし放擲て氣勢を示せ 其日の朝運轉の開始に

午後六時交代の夜勤職工中中には交代時間に出動を見合せたるものもありたるが大部分は工場内の見物券出動し來りしも作業するに由なければ暗黒の各工場内に立寄り何事か打話らひ居るらしく時々各所に揚がる喊聲は種より返へりたる工場内に響き渡る當局は高一時點を利用して職事に出づるに於ては由々敷大等なりとて中川

開所以來初めて火の消れた八幡製鐵所の熔鑄爐と煙突 (五日正午撮影)

拘引された 西田元職工 西田元職工に當り事務所の周囲に群集せる職工及び人夫より何事か依頼を受けたるらしき元職工西田元太郎は五日午後一時半一先づ群集一同を解散せしめ時ならぬ警備隊を起り草鞋穿きといふ人夫委にて同日午後二時頃勞友會本部へ引揚げたるが彼は同盟職工の今日あるに至るは昨年七月に既胎して居ました製鐵廠が當時除りに私共に對し無情の措置を執りますから私共は昨年七月二十一日多數の職工を代表して要求した同程度の要求を提議したのであります其の時製鐵所は私共に對し何等の回答を興へざるのみか私共を威嚇し朝へ八幡市は朝より



拘引された 西田元職工 西田元職工に當り事務所の周囲に群集せる職工及び人夫より何事か依頼を受けたるらしき元職工西田元太郎は五日午後一時半一先づ群集一同を解散せしめ時ならぬ警備隊を起り草鞋穿きといふ人夫委にて同日午後二時頃勞友會本部へ引揚げたるが彼は同盟職工の今日あるに至るは昨年七月に既胎して居ました製鐵廠が當時除りに私共に對し無情の措置を執りますから私共は昨年七月二十一日多數の職工を代表して要求した同程度の要求を提議したのであります其の時製鐵所は私共に對し何等の回答を興へざるのみか私共を威嚇し朝へ八幡市は朝より